

令和6年度 第3回深伊沢小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日時 令和6年9月10日(火) 17:30 ~ 18:40

2 場所 深伊沢小学校 会議室

3 あいさつ

- ・委員長 ・本日の雷はすごかった。学校の電気系統の復旧が待たれる。
- ・校長 ・本日の雷により、非常ベルが鳴り響き、低学年の児童は怖がっていたが、その後はスムーズに授業を再開できた。電話や一部のエアコン等をはじめ、まだ復旧できていないものがある。2学期が始まり、1週間以上たち、児童も生活のリズムが戻りつつある。あいさつの声も少しずつ大きくなってきた。

4 協議内容

(1) FCE (深伊沢コミュニティイベント) の開催内容について

- ・ボッチャは、スポーツ推進委員に指導していただき、学校運営協議会委員が補助する。
- ・カローリングは、スポーツ推進委員に指導していただき、PTA本部役員が補助する。
- ・サッカーは、アトレチコ鈴鹿に指導していただき、小学校管理職が補助する。
- ・ファミリーバドミントンは、スポーツ推進委員が指導し、小学校管理職が補助する。
- ・太極拳は、公民館のサークル活動会員が指導し、小学校管理職が補助する。
- ・豚汁の炊き出しは、災害時を想定して行う。災害時に備えて、多くの人が経験できるとよい。PTA 地区委員が協力する。野菜の価格が高騰しているため、給食調理員と相談して、食材を決める。プロパンガスは手配済み。

(2) 深伊沢小学校開校150周年記念事業について

- ・航空写真の撮影を予定している。下敷きやファイル等にして、希望者に販売する。
- ・「深伊沢小学校百年誌」を参考に、深伊沢小学校の歴史を振り返ったり、祖父母や父母に当時の深伊沢小学校の聞き取りをしたりして、交流してはどうか。

(3) 情報交換

- ・下校児童時の見守り隊のつき方は、最後尾を見ていただくとよい。国道306号線を渡る時が心配である。
- ・8月22日の教育講演会で東日本大審査の体験談をもとにした講演を聞いたが、災害時等には地域の力が大きいことを再認識した。FCEでも、地域を巻き込んで、地域協働で

取り組んでいけるとよい。

→来年度は、地域協働の避難訓練ができるとうい。

・災害時に備えて、体育館の鍵を地域住民が管理しておくとういのではないか。

・登下校時は、草が長く伸び、見通しが悪いところが危険である。

→自治会長経由で、市の担当者に連絡し、対応する。

5 その他

(1) 今後の学校運営協議会について

第4回は、10月5日(土)のFCEの昼食時、終了後に開催。

第5回は、11月26日(火)の拡大学校運営協議会として開催。

第6回は、2月6日(木)に開催(縦割り掃除と授業の参観、学校関係者評価)

(2) 人権フォーラムれいほう 12月10日(火)の紹介

6 教育委員会より

・FCE(深伊沢コミュニティイベント)は、毎年テーマがタイムリーである。昨年度は防災、今年度はスポーツであるが、パラリンピックがあったばかりで、ボッチャなどタイムリーなスポーツである。3時間の長丁場であるが、休憩をとりながら、無理なくお取組い
ただきたい。

・地域を巻き込んだ取り組みについては、今年は公民館講座の太極拳を児童と取り組むことになったが、無理なく少しずつ進めていけるとよいと思う。

・防災については、最近ゲリラ豪雨がある。深伊沢小学校の「子どもの生活安全防災マップ」も有効活用し、啓発していけるとよい。

・深伊沢小学校開校150周年記念事業については、自分の学校に誇りを持つためにも、よい取り組みである。